

【東奥日報に三沢発電所に関する記事が掲載されました】

2月9日付掲載の東奥日報において、当社グループで計画中の青森県三沢発電所に関する記事が掲載されておりますので、ご紹介いたします。

(平成28年2月9日 掲載)

経済

第44760号

(第三種郵便物認可) 2016年(平成28年)2月9日 火曜日

東 奥 日 報

三沢にメガソーラー

多摩川HD(東)、10月売電

再生可能エネルギー発電
事業を手掛ける多摩川ホ
ルディングス(東京)が、
三沢市六川目地区に約1
万5千坪の大規模太陽光発電所
(メガソーラー)を建設す
ることが8日、同社への取
材で分かった。同社が県内
で太陽光発電所を運営する
のは初めて。4月に着工し、
10月に約5千坪の売電を開
始、来年5月に全施設での
稼働に移行する予定。同社とエネルギー委員会
社エトリオン・ジャパン

(東京)が共同で運営する。一
旧養馬場跡地約15万3千平
方メートルを購入し、約3万6千
枚の太陽光パネルを設置す
る。
年間発電量は一般家庭の
約3千世帯分に当たる約1
085万キロワット時となる見通
し。再生可能エネルギーの
固定価格買い取り制度に基
(永野悠太)

つき、1時当たり36円で
全量を20年間、東北電力に
販売する。売電収入は毎年
約3億9千万円を見込む。
同社は同市に立地を決め
た理由について「太平洋側
は雪が少なく、年間を通じ
て必要な日射量を確保でき
るため」とした。

※この記事は発行元に掲載の許可を承諾頂いた上で掲載いたしております。